

生産マイスター検定試験

団体会場運営マニュアル

(改訂版_ver.2)

- ・申込責任者、試験監督官、試験運営スタッフなど、検定試験運営に携わる方は 運営方法を変更しておりますので、必ず、全ページに目を通してください。
- ・記載内容を第三者へ開示しないでください。
- ・本マニュアルは、検定試験終了後、申込責任者または、試験監督官が施錠できる場所へ保管、または廃棄してください。

(情報を更新する場合は、改訂版バージョンが変わりますので、毎検定回のバージョンをご確認の上、ご利用ください)。



お問い合わせ先

「生産マイスター検定試験」にお申込みいただき、誠にありがとうございます。 生産マイスター検定に関するお問い合わせ先窓口は、下記のとおりです。 当資料や業務内容、当日の運営に関するご質問は、事務局までお寄せください。

株式会社 日本能率協会マネジメントセンター 生産マイスター検定 事務局

«E-mail» meister@jmam.co.jp

受付時間: 9:00~17:00

平日および検定試験当日

電話番号: 03-6362-4370



もくじ

■ お問い合わせ先 P1

. 1.	生産マイスター検定試験とは?	Р3	- 4.	会場運営	(試験当日)	P12
1-1	実施要項	P4	4-1	当日スケ	ジュール	P12
1-2	団体会場受検の運営体制	P5	4-2	会場の設	営方法	P13
- 2.	お守りいただくこと	P6	4-3	3 受付の設	営方法	P14
2-1	受検者の平等性の確保	Р6	4-4	本人確認	作業	P15
2-2	守秘義務の適用	Р6	4-5		ついて 定者数の記入例	P16 P17
2-3	報告書について	Р6	4-6		の取り扱い方法につ	いて
2-4	団体会場受検実施規定の遵守	Р7	4-7	7 受検票者	P18 情報訂正用紙につ	
• 3.	申込責任者·試験監督官業務	P8	4-8	2-1-2-1		P19 P20
3-1	試験運営スケジュール	P8	4-9	マークシー 試験終 了	トの配布 「後の確認作業	P22 P25
3-2	試験資材の確認	Р9	• 5.	返送方法		P26
3-3	試験資材一覧 P10 -	P11	5-1	1 返送の準		P26
			5-2	2 返送用位	票	P26
			• 6.	注意事項		P26
			7	運堂・運用		P29



1. 生産マイスター検定試験とは?

生産マイスター検定の概要

生産マイスター検定は、新人・若手から管理・監督者まで、ものづくり現場で活躍するすべての人を対象に役割・品質・コスト・納期・安全・環境など、生産活動に必要なトータルした知識、各層に求められる役割認識を客観的に把握する検定です。

	役割 (R)	品質 (Q)	コスト (C)	納期 (D)	安全管理(S)	環境 管理(E)
		計画から	革新まで総合	う的な工程管理:	力を習得	
1級	工場経営	工場全体におけ 品質保証	コストマネジメン 投資決定	生産管理 戦略	安全衛生 マネジメント	戦略的 環境管理
		生産り	こ関する専門知	口識と部下指導を	習得	
2級	ライン管理	ラインにおける 品質管理	標準原価と コストダウン	生産管理活動の 全体の理解	職場の 安全管理	職場の 環境管理
		仕事(の標準化とそ	れを守る管理を	·習得	
3級	自工程管理	自工程における 品質管理	自工程における 原価低減 生産性向上	作業計画 と統制	職場の日常の 安全管理	職場の日常の 環境管理
	ŧ	のづくりの基	本姿勢、生產	産・改善活動の	基本知識を習	得
ベーシック級	自己管理	品質意識	コスト意識	納期意識	安全意識	環境意識



1. 生産マイスター検定試験とは?

1-1 実施要項

検定実施時間

2級・ベーシック級	1級·3級
11:00 / 試験開始	13:50 / 開場時間 14:20 / 注意事項説明開始 14:30 / 試験開始 16:00 / 試験終了

- ※生産マイスター検定は、上記時間を検定実施時間とさせていただいております。
- ※試験開始後(2級・ベーシック級=11:05 / 1級・3級=14:35) 以降の入室(受検)は、 許可できません。
- ※開場時間、注意事項等の説明開始時間は、受検者の人数や受検者の集まり状況によって早めていただいてもかまいません。但し、**試験開始時間は厳守**してください。
- ※試験資材は、申込時にご指定いただいた送付先へお送りしております。 (【申込方法】等の変更については、メルマガ、お知らせ一覧、ホームページにてご案内いたします。)
- ※試験資材の到着確認および返送報告(資材チェックリスト)と、試験終了報告(アンケート含む)はwebフォームからの報告となります。

期日までにwebフォームへの入力が完了していない場合は、事務局より確認のご連絡をいたします。 各フォームURLは、申込完了メール、受検票・試験資材の送付状に記載しています。

尚、受検票と試験資材に同梱している送付状には、QRコードも記載しております。

締切

*資材チェックリスト(到着用):資材到着後2営業日以内(予備1日)

* 資材チェックリスト(返信用):試験日(検定日)翌日を含む、3営業日以内

*試験終了報告+アンケート :試験日(検定日)翌日より、4営業日以内

- ※上記報告は、原則、各会場(各拠点)単位でご入力ください。 なお、事務局への試験終了報告メールは不要です。
- ※試験資材の返送は、検定試験の翌日より2営業日以内に発送してください。 上記期間に発送できない場合は、web報告にて発送予定日をご入力の上ご報告ください。



1. 生産マイスター検定試験とは?

1-2 団体会場受検の運営体制

団体会場受検での運営体制は、下表のとおりです。各業務内容の詳細につきましては、該当ページをご確認ください。

	申込責任者	頁No.	試験監督官(※)	頁No.
検定試験日より	■ 試験資材の受取と内容物確認	9~11	■ 業務内容の把握(本マニュアルの確認)	3~29
4~5日前(AM着)	■ 事務局への到着連絡		試験前日までにご確認をお願い致します。	
	* 資材チェックリスト(到着用)	4.8-11	※ 会場によっては、申込責任者の業務を代行	
	■ 試験資材の施錠保管		する場合もあります。	
	(開封厳禁シール貼付)	11		
試験当日			■ 会場の設営	13-14
			■ 受検者本人確認	15
			■ 試験進行	12•20-25
			■ 試験問題の配布と回収	22•24-25
				27
			■ 試験資材の返送	26
			■ 資材チェックリスト(返送用)報告(web)	9•28-29
			■ 試験終了報告+アンケート回答(web)	6.9.25
				29

※試験監督官は、1 教室につき、1 名以上配置してください。 受検者数によって、下記の基準を設けております。

· 受検者数 = 1名 ~ 30名 : 試験監督官 = 1名以上

· 受検者数 = 31名 ~ 60名 : 試験監督官 = 2名以上

複数の会場で試験を実施する場合も上記の規定に沿って配置してください。



2. お守りいただくこと

当業務を行っていただくにあたり、以下のことをお守りください。

2-1 受検者の平等性の確保

生産マイスター検定試験は、全国各地で同時開催される試験です。

そのため、第一に要求されることは、全国の受検者に対する「平等性の確保」です。

独自の判断で行うことのないよう、本団体会場運営マニュアルに沿った運営をお願いいたします。 なお、ご不明な点につきましては、JMAM 生産マイスター検定 事務局 までご連絡ください。

メール: meister@jmam.co.jp 電話番号: 03-6362-4370

2-2 守秘義務の適用

試験運営業務の全情報(運営内容・資料・個人情報等)に対して、守秘義務が適用されます。

● 漏えい ● 開示 ● 不正使用 ● 不要な情報取得 ● 第三者への情報提供

上記の事柄に対し、無償・有償関係なく責任が生じます。

また、個人情報保護法により、受検者の個人情報に関しても同様です。この際の個人情報とは、本人を特定する可能性がある情報全てを指します。当試験を受検していることも個人情報と見なされる可能性もありますので、十分にご留意ください。

なお、業務終了後も取り扱った一切の情報は、機密情報として管理する責任が継続して生じます。

2-3 報告書について

試験監督官は、運営の際に発生した全ての事柄について、事務局まで報告してください。

「試験終了報告書+アンケート」フォームへご入力ください。

※締切:試験日(検定日)翌日より4営業日以内

なお、検定回ごとのQRコードとリンク先URLは、受検票・試験資材に同梱されている送付状にてご案内しておりますので、ご確認ください。

また、申込責任者様には別途、申込完了メールが配信されておりますので、そちらにもリンク先のURLを記載しております。必ず、ご報告下さいますようお願いいたします。

※未報告の場合は事務局より、申込責任者へ確認のご連絡をいたします。



2. お守りいただくこと

下記「団体会場受検実施規定」を遵守し、厳正かつ公平に 実施してください。

生産マイスター検定 団体会場受検実施規定

2-4 団体会場受検実施規定の順守

本規定は、生産マイスター検定試験の団体会場受検実施について定めたものです。

申込責任者、試験監督官は、本規定に従い、厳正かつ公正に検定試験を実施してください。

本規定に違反した場合は、当該団体会場の受検者全員を失格とし、 団体会場受検の認定を取り消します。

1. 検定試験日

所定の検定試験日を厳守してください。

いかなる理由でも所定の検定試験日以外での試験実施は、認められません。

2. 検定実施時間

所定の試験時間を厳守してください。

遅刻は、試験時間開始から5分までとし、それ以降の入室は認めません。 また、遅刻した受検者も他の受検者と同時刻に終了させてください。

【2級・ベーシック級】

10:20/開場時間

10:50~11:00/注意事項説明

11:00~12:30/試験時間(90分)

【1級·3級】

13:50/開場時間

14:20~14:30/注意事項説明

14:30~16:00/試験時間(90分)

3. 試験会場の手配と設営

検定の実施に適切な会場を手配してください。また、団体会場運営 マニュアルに則り、会場の設営を行ってください。

4. 試験監督官の選出と配置

試験監督官は、1 教室につき、1 名以上配置してください。 受検者数によって、下記の基準を設けております。

・受検者数 1~30名 : 試験監督官 1名以上

・受検者数 31名~60名 : 試験監督官 2名以上

複数の教室で、試験を実施する場合も上記の規定にそって配置を 行ってください。

試験監督官以外に試験運営スタッフがいる場合は、試験監督官が 団体会場運営マニュアルに則り、責任をもって運営方法について説明 を行ってください。

※受検者が、試験監督官を兼ねることはできません。

5. 試験資材の受取と保管、返送について

【受取·保管】

試験問題、解答用紙その他の試験資材は、申込時にご指定いただいた 送付先へ検定日の5営業日前(月曜日が祝日の場合は、4営業日前)に到着するよう、発送を手配いたします。

到着後、直ちに内容物を確認してください。不足があった場合は、至急、 事務局までご連絡(TEL. 03-6362-4370)ください。

不足の有無にかかわらず、web報告にて到着した旨をご連絡ください。 資材内容を確認後、当日まで施錠できる場所へ厳重に保管してください。 【返送】

検定終了後、試験問題、解答用紙その他返送の必要な書類については、検定試験日より2営業日以内にご返送ください。

試験問題、解答用紙は、使用、未使用関係なく全て回収となりますので返送もれのないようご注意ください。

6. 試験問題取扱に関する禁止事項

試験問題の取扱いについて、以下の行為を固く禁じますのでご注意ください。

- ・試験問題の表紙のシールを剥がし、検定試験日前に閲覧すること
- ・試験問題を複写すること

7. 厳正な試験実施

団体会場運営マニュアルに則り、厳正、公正な試験実施を行ってください。

8. 不正行為の防止

次に該当する行為を行った受検者は失格とし、試験途中でも受検を お断りするとともに今後も受検をお断りするなどの対応を取らせていただく 場合があります。受検者が以下のような行為を行わないよう、厳重に監視 してください。

- ・試験監督官の指示に従わない行為
- ・試験中に助言を与えたり、受けたりする行為
- 試験問題等を複写する行為
- ・答案用紙を持ち出す行為
- ・参考書、問題集などを閲覧をする行為
- ・本人の代わりに試験を受けようとする行為、または受けた行為
- ・他の受検者に対する迷惑行為(暴力行為、器物破損)
- ・その他の不正行為

9. 報告の義務

試験監督官は、試験運営の際に起きたことを報告する義務があります。 トラブルの大小に関わらず、試験終了報告をwebフォーム (Questant) よりご報告ください。

10. 天災などの緊急時の対応

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災など緊急事態が発生 した場合は、受検者を安全な場所へ速やかに避難させた後、事務局に お問い合わせいただき、事務局の指示に従ってください。

11. 受検者の安全の確保

試験実施に際しては、受検者の安全・健康に十分配慮してください。 体調不良の受検者については、検定試験当日の受付時に受検を断る などの対応を行ってください。

12. 守秘義務

検定試験運営業務に対する全ての情報(試験問題、運営内容、資料、個人情報等)に対して、守秘義務が適用されます。

●漏洩●開示●不正使用●不要な情報取得●第三者への情報提供 などの事柄に対し、無償、有償関係なく責任が生じます。

また、業務終了後も、取り扱った一切の情報は、機密として管理する 責任が継続して生じます。十分にご留意ください。

13. 誓約書

生産マイスター検定の団体会場受検を実施するにあたり、団体会場 受検実施規定を厳守し、厳正・公正に試験を実施することを申込時に 誓約していただきます。



3-1 試験運営スケジュール

日程	業務内容
お申し込み後 〜試験当日	【申込責任者および試験監督官】 ■ 団体会場運営マニュアル(改訂版)Ver.2の確認
	・ 本マニュアル(団体会場運営マニュアル(改訂版)Ver.2を熟読し、業務内容を確認して下さい。・ 本マニュアルの内容や試験運営手順などに疑問・不明点がある場合は、検定試験日1週間前までに JMAM生産マイスター検定事務局まで、お問い合わせ下さい。
	JMAM生産マイスター検定 事務局 E-mail : <u>meister@jmam.co.jp</u> 電話受付時間 : 平日 9:00 ~ 17:00
	・ 申込責任者は、試験監督官が複数名いる場合に当マニュアルのコピーを試験監督官すべての方へ お渡しいただき、試験監督官は当マニュアルの内容を確認して下さい。
試験資材到着日	【申込責任者】または、試験監督官および各会場の担当者
※試験5営業日前に 資材到着	■ 試験資材の確認、到着連絡 ・ JMAM生産マイスター検定 事務局(分室)より、申込時に指定された送付先のご担当者へ試験資材を お送りいたします(申込責任者や試験監督官または、個別の担当者など)。
	* 試験資材受取後、資材チェックリスト(到着確認用)のWEB報告をお願いいたします。 報告期間:試験資材到着日後、なるべく2営業日以内にご報告ください。 3営業日を過ぎるとアクセスできなくなりますので、ご注意ください。
	※ 試験資材には、資材チェックリスト(到着確認用・返送用)および、試験修了報告書+アンケート用紙、 受検者情報訂正用紙は、同梱されておりません。
	*ホームページのダウンロード一覧より各リンク先をクリックの上、ご対応いただくか、または資材に同梱しております送付状をご覧いただき、3枚目に記載のQRコードまたはURLよりご対応下さい。
	ホームページ: <u>https://meister.jmam.co.jp/meister/meistertest.html</u>
試験当日	【試験監督官】 ■ 会場運営、資材返却 本マニュアル(P20~P27)に則り、業務を行って下さい。 何か困ったことが起きた場合は、上記、事務局までお問い合わせ下さい。
	 ※ 試験終了後は、必ずWEB報告を行って下さい。 * 試験終了報告書+アンケート(締切:検定日を含む3営業日以内にご報告ください) * 試験資材返送時(返送用):検定日翌日から4営業日以内にご報告ください。) 上記WEB報告は、どちらも締切日を設定しており、締切後はアクセスできなくなりますので、ご注意ください。 ※試験資材は、検定試験日より2営業日以内に発送してください。 送り状No.を確認しておりますので、遅延している場合は申込責任者へご連絡いたします。 弊社への到着が遅れると、全体の採点作業に影響がでますので、遅れのないようご対応ください。



3-2 試験資材の確認

試験資材は、検定試験日5営業日前(月曜日が祝日の場合、火曜日となります)の午前中着にて発送いたします(※交通事情により、遅れる場合がございます)。

資材到着後、資材チェックリストのweb報告(Questant)をお願いいたします。
webフォームのURLは、「申込完了メール」、ホームページのダウンロード一覧、受検票・試験資材の送付状
に記載しています(資材チェックリスト(返送用)、試験終了報告+アンケート分も記載あり)。
※送付状には、ORコードも記載しています。

下記カレンダーは例としてご参照ください。

日	月	火	水	木	金	土
13⊟	14⊟	15日	16⊟	17日	18日	19日
	資材到着	(中身を確認後	後、施錠場所へ	保管)		
		WEB報行	告期間(4日間])	17:00締切	
20日 試験日	21日 資材返却 (†	│ 22日 貴社発送は、2営	23日 (業日以内)	24⊟	25日	26⊟
		EB報告期間(17:00締切		
	試験終了報告	+アンケート W	EB報告期間((5日間)	17:00締切	

試験資材不足の場合

試験資材を受け取り後、できるだけ早い段階で試験資材の中身(詳細は次ページ)をご確認ください。 資材は不足がないように予備を加えて発送しておりますが、万が一、不足の資材がございましたら、至急、 事務局までご連絡ください。

試験資材は中身を確認後、試験問題の外部漏洩防止のため、段ボール箱に開封厳禁シールを **貼り、**検定試験当日まで施錠管理してください。

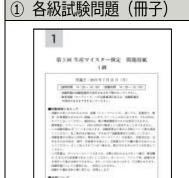


3-3 試験資材一覧

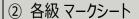
1. 下記 ①~⑤の資材が入っているので、ご確認ください。

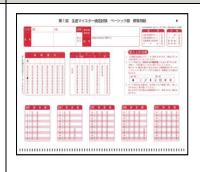


ビニール袋には①~④が入っています。



各級・各会場毎の試験問題は、 申込者数+予備数が入っています。





各級・各会場毎のマークシートは、 申込者数+予備数が入っています。

送付数/申込者数+予備数

送付数/各級·各会場分

③ 各級出欠名簿



各級・各会場毎に受付で出欠状況を 確認し、記入する名簿です。

④ マークシート 出欠名簿回収封筒



試験終了後、記入済のマークシートと出欠 名簿のみを封入し、資材へ同梱して下さい。 未使用分は、ビニール袋に入れてこの袋とは 別に資材へ同梱して下さい。

送付数/申込者数+予偏数 送付数/各級·各会場分

⑤ 返送用着払伝票



事務局(分室)への返送用伝票です。 ※仕様が異なる場合があります。 伝票には法人コード(4桁)が印字されています。

送付数/会場規模による



3-3 試験資材一覧

2. 下記 ⑥~9の資材が入っているか、確認してください。



送付数/3部

送付数/1セット

送付数/会場規模に適した数

※会場変更の場合や法人様からの変更依頼が 印刷に間に合わない場合があります。



送付数/会場規模に適した数

開封厳禁 開封厳禁

※「受検者情報訂正用紙」のWEB報告に誤りがあった場合は、申込責任者へ確認のご連絡を行います。

WEB報告が未報告の場合も申込責任者様へご連絡いたします。



4-1 当日スケジュール

- *試験監督官以外に試験運営スタッフがいる場合、役割分担をお願いいたします。
- *午前の2級/ベーシック級がない場合、13:50までに1級/3級の会場設営・受付設営を行ってください。
- *午後の1級/3級の実施がない場合は、午前の試験終了後、試験資材の梱包・返送準備をしてください。 試験終了報告+アンケートは、WEB報告(Questant)よりご報告ください。
- *試験資材の発送準備が整いましたら、資材チェックリスト(返送用)よりWEB報告をお願いいたします。 ※何れも未報告の場合は、申込責任者へご連絡いたします。

時刻	試験監督官の業務
1 09:00	会場設営開始
	* 資材を使用会場へ搬入
	* 試験会場の設営 (P13参照)
② 09:40	受付設営開始
	※ 早めに来場される受検者もいますので、開場10分前には
	準備が終わるように時間調整してください。 (P14参照)
③ 10:20	③2級/ベーシック級 ⑨1級/3級 開場
9 13:50	* 受検者受付
	* 受検票が届いていないか、忘れた方への対応
	(P16参照)
4 10:50	④2級/ベーシック級 ⑩1級/3級 注意事項説明開始
⑩ 14:20	* 注意事項読み上げ (P20~の「試験の流れ」参照)
	* 試験問題・マークシートの配布
⑤ 11:00	⑤2級/ベーシック級 ⑪1級/3級 試験開始
114:30	* 試験進行
	* 会場内の監視(15分に1回は、巡回してください。)
6 11:05	⑥級/ベーシック級 ⑫1級/3級 途中入室禁止
¹² 14:35	* ⑥11:05 以降の入室を丁寧にお断りしてください。
	* ②14:35 以降の入室を丁寧にお断りしてください。
⑦ 12:00	⑦2級/ベーシック級 ⑬1級/3級 途中退室許可
¹³ 15:30	* 途中退室許可の案内
	* 途中退室者の試験問題・マークシートの回収
	(再入室できません!)
	※ 終了時間10分前からは退室不可 (P24参照)
8 12:30	82級/ベーシック級 ④1級/3級 試験終了
4 16:00	* 試験問題・マークシート回収 (80.5 会) (80.
	* 枚数の確認 (P25参照) (P25参照)
	* ホワイトボード(黒板)の板書内容を書き換え、休憩
	(P13参照)
	* 午前の検定が終了し、午後も同会場で検定を実施する
DM 12:20	場合は、卓上シールを貼り直してください。
PM 13:30	2級/ベーシック級 業務終了・資材返送準備~WEB報告
PM 17:00	1級/3級 業務終了·資材返送準備~WEB報告
PM $17:00\sim$	1級試験終了~業務終了までの間にWEB報告してください。



4-2 会場設営方法

以下のように会場の設営を行ってください。

- 1. 机を配置する。
 - 座席の間隔は、できるだけ2m(最低1m もしくは、1席分)空けてください。
- 2. 卓上シールは、机上(左角)辺り (通路側)に貼ってください。

3.ホワイトボード(又は黒板)に注意事項を板書する。

く2級/ベーシック級 試験>

注意事項説明/10時50分 試験開始/11時00分 退出可能時間/12時00分~12時20分 退出禁止時間/12時20分~12時30分 試験終了/12時30分

- ・一度退出した場合は再入室できません。
- ・受検票は、卓上シールの下に置いてください。

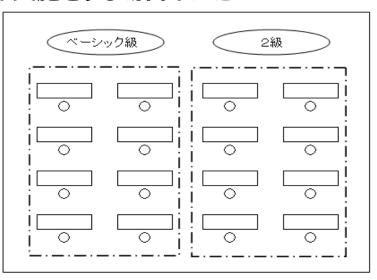
<1級/3級 試験>

注意事項説明/14時20分 試験開始/14時30分 退出可能時刻/15時30分~15時50分 退出禁止時間/15時50分~16時00分 試験終了/16時00分

- ・一度退出した場合は再入室できません。
- ・受検票は、卓上シールの下に置いてください。

4.ひとつの教室で、複数級の実施をする場合の注意

級ごとに座席を分けて、試験問題、マークシートの誤配のないよう注意してください。





4. 会場運営 (試験当日) 受付の設営を行ってください。

4-3 受付設営方法

自社以外の会場で試験を行う場合は、速やかにご案内ができるようにお手洗いや喫煙所など 各場所の確認をお願いいたします。

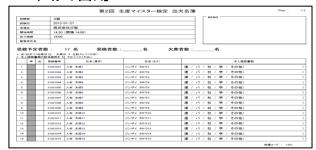
また、いざ!という時のために必ず事前に避難経路や非常口の確認をしてください。

- ※受検者が、下記事項に該当する場合は、受検をお控えください。
 - ・37.5℃以上の発熱がある方
 - ・37.5℃未満であっても…喉の痛み、咳・頭痛・倦怠感〔だるさ〕・味覚障害等の症状がある方



2. 受付に必要な書類を用意

■ 出欠名簿



■ 受検票予備



3. 受検者情報訂正用紙

受検者情報訂正用紙を使用する場合は、ホームページ(ダウンロード一覧)より印刷の上、 受検者に記入していただき、返送する試験資材へ同梱してください。

当社ホームページに記載のリンク先よりダウンロードできます。

URL: https://meister.jmam.co.jp/meister/meistertest.html



受検者全員を対象に本人確認を行います。

4-4 本人確認作業

本人確認書類の確認を行います。

受検者には、受検票にて顔写真付の本人確認書類を持参するよう、ご案内しております。 自社で試験を実施される場合は、社員証を提示していただくと良いでしょう。 他に本人確認に有効な書類は、下記のとおりです。

※受検者の中には、下記書類を忘れた、または元々持っていない場合がありますので、試験監督官が 受検者本人か否かの確認・判断ができる場合は、受検を許可してください。

①本人確認として望ましい書類(顔写真付き)					
運転免許証	パスポート				
社員証	学生証				
住民基本台帳カード	マイナンバーカード				
残留カード					



②本人確認として有効とする書類					
TASPO(タスポ) 顔写真付き会員証					
その他、顔写真付きの書類等					



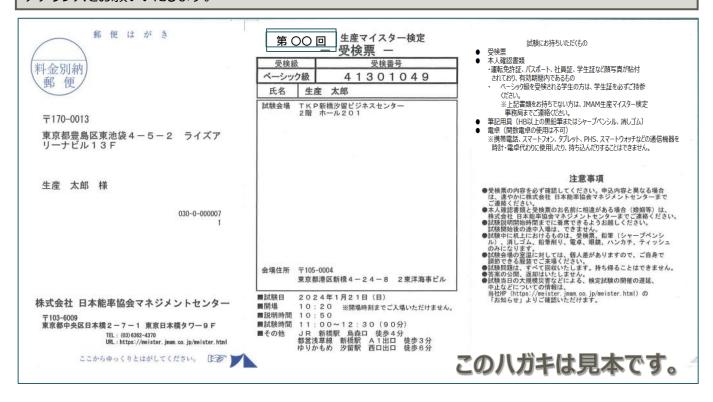
③2つ以上の提出で本人確認とする書類						
社員証(顔写真なし)	学生証(顔写真なし)					
健康保険証	クレジットカード					
キャッシュカード	通帳					



受検者へ送付・配付される受検票の**見本**です。 (三つ折の圧着ハガキ)

4-5 受検票について

受検者へ送付・配付される受検票の**見本**です。(三つ折の圧着ハガキ) 受検票は、申込の際にご指定いただいた方へ送付いたします。 申込責任者様をご指定いただいた場合は、申込責任者様へ纏めて送付致します。 お手元に届きましたら、お早めに受検者へ配布し、記載内容に間違いがないか、ご確認いただきますよう、 アナウンスをお願いいたします。



受検票の受検番号は、各会場の出欠名簿・卓上シール等へ反映されています。

試験当日、受検票を忘れた方や既に紛失してしまった方に対して、試験監督官は予備の受検票を使用し、仮の受検票として発行してください。

※受検票は再発行されませんので、仮の受検票を渡した受検者の方には、試験結果が 届くまで保管していただくよう、お伝えください。

試験監督官またはご担当者は、「出欠名簿」から該当者の氏名、 受検級、受検番号を探し、「出欠名簿」のNO.に 赤ペン で○を 付けてください (○はNo.を囲むように付けてください)。



Page :

1/2

4. 会場運営(試験当日)

出欠名簿の取り扱い方法について 4-6

出欠名簿の見方、記入方法について説明します。

- ※ 記入には、赤ペンをご使用ください。
- ※ 学生欄は、該当する団体様のみの使用となります。

見本

第●回 生産マイスター検定 出欠名簿 会場名 会場コード 株式会社日本アイデックス 東京第二会場 1302 開始時間 ベーシック級 試験級 11:00~12:30 (開場 10:20) 2014/07/13 監督者氏名 ※赤ベンでご記入ください。

受検者数: 名 欠席者数:

	本確	学生	出欠	受検番号	氏名
1				41302001	セイサン 90ウ21 生産 太郎21
2				41302002	セイサン 9ロウ22 生産 太郎22
3				41302003	セイサン 9Dウ23 生産 太郎23
4				41302004	セイサン 9ロウ24 生産 太郎24
5				41302005	セイヤン 9ロウ25 生産 太郎25
6				41302006	セイヤン 9DP28 生産 太郎26
7				41302007	セイサン 9日ウ33 生産 太郎33
8				41302008	セイサン タロウ27
9				41302009	生産 太郎27
10				41302010	生産 太郎34 セイサン タロウ35
11				41302011	生産 太郎35 セイサン タロウ36
	_				生産 太郎36 セイサン タロウ37
12				41302012	生産 太郎37 セイサン タロウ38
13				41302013	生産 太郎38
14				41302014	生產 太郎39
15				41302015	セイサン 9日ウ40 生産 太郎40
16				41302016	セイサン クロウ1 生産 太郎1
17				41302017	セイサン タロウ2 生産 太郎2
18				41302018	セイサン 90ウ3 生産 太郎3
19				41302019	セイサン 9004 生産 太郎4
20				41302020	セイサン タロウ5
21				41302021	生産 太郎5
22				41302022	生産 太郎6
23				41302023	生産 太郎8
24				41302024	生産 太郎12
	_				生産 太郎13 セイサン タロウ14
25				41302025	生產 太郎14



受検予定者数の記入例

受検予定者数 5 名 出席者数: 名 欠席者数: 名

受検予定者数/その教室の志願者数が記載されています。 (出席者数と欠席者数の合計と同数になります)

出 席 者 数/最初のページのみに実際に受検した人数を赤ペンで記入してください。 欠席者数/最初のページのみに欠席者数を赤ペンで記入してください。

[a] [*]	本確	学生	出欠	受検番号	氏名
14	集		欠(41302014	セイサン クロウ30 生産 太郎39
15	上未,		人	41302015	セイサン クロウ40 生産 太郎40
1)] 		<u>)</u> ×	41302016	セイサン 90ウ1 生産 太郎1

※【ID】の学生欄へのくは、該当する団体様のみ使用

本人確認を行います。(上記の表【a】参照)

本人確認書類と受検票を照合し、本人に間違いがないことを確認してください。 確認できなかった場合は、赤ペンで"未"に○を付けてください。

出欠確認を行います。(上記の表【●】参照)

出席:受検票の受検番号、氏名を照合してください(出欠名簿には記入不要です)。

欠席:赤ペンで"欠"へ○を付けてください(欠席の際は本人確認不可により、記入なし)。

誤って出席者の "欠" に ○をしてしまった場合 (下図[┫]参照)

間違えて付けた○に二重線を引き(取消)、横に"出席"と記入してください。

※本人確認や学生確認にもチェックしてしまった場合は、同様の対応をしてください。

14	未	欠	41302014	セイサン タロウ39 生産 太郎39
15	未		上 出席 41302015	セイサン タロウ40 生産 太郎40
16	#	欠	41302016	セイサン タロウ1 生産 太郎1
		(d)		



4-7 受検者情報訂正用紙について

< 受検者情報 訂正用紙 > 第24回生産マイスター検定 2022年7月10日(日)													
受検者記入欄													
受検番号													
氏名													
訂正事項													
■ 訂正が必要	■ 紅正が必要な事項のチェックボックスにし点をしてください。												
■ <u>訂正が必要</u>	■ 訂正が必要な事項のみご記入ください。												
※訂正内容がれ	※訂正内容がわかるように、はっきりと楷書でご記入ください。												
※認定証券を発行している機械の仕様で、漢字等、ご要望の訂正ができない場合がございます。													
あらかじめご	あらかじめご了承ください。												
フリガナ													
氏名													
	₹						都	道					
							府	県					
住所													
試験監督官記	試験監督官記入櫃												
会場名													
試験監督官名													

受検者の手元に受検票が届き、受検者から受検票の記載内容について申し出があった場合は、左図の受検者情報訂正用をホームページからダウンロードし、印刷した用紙に訂正情報をご記入の上、検定試験当日、会場へ持参して試験監督官へ手渡すよう伝えください。

試験監督官、ご担当者の方は、内容を再度ご確認の 上、記入済みの「受検者情報訂正用紙」を返送用の 資材へ同梱してください。

- ※6.注意事項 参照
- ①受検者記入欄には、受検番号と氏名、訂正事項を 記入してください。

訂正事項欄は、<u>訂正が必要な内容のみ</u>を記入して ください。

- ※該当項目に ✓ するよう伝えてください。
- ②試験監督官記入欄へ会場名と試験監督官の氏名を記入してください。

受検票は、試験中には机上に置き、試験終了後は、 受検者が持ち帰りますので、受検者が持参した 「受検票」は、受け取らないでください。

受検票を忘れた、または紛失してしまった、出欠名簿と氏名(漢字/カナ)が異なっていると、受検者より指摘があった場合は、上記と同じく『受検者情報訂正用紙』を受検者へ渡し、訂正内容を記入するようお伝えください。

注:氏名の漢字には、機械では対応できない文字が含まれている場合がありますので、読み込み不可の文字について ご指定の文字へ変更できない場合があることを受検者へお伝えください。



■時間厳守をお願いいたします。

4-8 試験の流れ

以下のとおり試験を実施してください。



でナウスとなっている箇所は、試験監督官が口頭で説明する部分です。

会場設営: 机の配置をする

卓上シールを机の左上(通路側)に貼る

ホワイトボード(黒板)に注意事項を板書する

2級/ベーシック級

10:20

1級/3級 13:50 試験監督官は、この時間までに会場設営を終えた後、受付を開設して ください。

※ 受検者数によっては、試験問題・マークシーとの配付に時間がかかる 場合がございます。

その場合は、開場時間を早めていただき、受検者が全員揃っている ことを確認の上、注意事項の説明時間を前倒しで開始いただいても 構いません。

但し、試験開始時間は厳守してください。



アナウンス

- 試験開始後は、お手洗いによる離席は認められません。 試験開始10分前までにお手洗いをすませてください。
- ・ 卓 トシールに記載している受検級と受検番号の席に着席して ください。

2級 /ベーシック級

10:50

1級/3級 14:20 これより、生産マイスター検定試験を行います。

試験に先立ちまして、受検上の諸注意を申し上げます。

① 机上に貼られている卓上シールと受検票に記載されている受検級と 受検番号が合っているか確認してください。

違っている場合は、手を挙げてお知らせください。

受検票は卓上シールの下に置き、退室時はお持ち帰りください。

受検は禁じられています。電源を切ってカバンにしまってください。 通信機能のある腕時計も電源を切ってカバンにしまってください。 時計や電卓として使用することもできません。アラーム付腕時計を 使用している方は、アラーム設定が解除されていることを確認して ください。



2級/ベーシック級

10:50

14:20 1級/3級

- ・1③ 机の上に置けるもの・使用できるものは、受検票、黒の鉛筆、 シャープペンシル、鉛筆削り、消しゴム、通信機能のない腕時計 電卓(関数計算機能がついていないもの)、メガネ、ハンカチ、 ティッシュだけです。それ以外はすべてカバンにしまってください。 サインペンやボールペン、消せるボールペンもしまってください。 ペンケースやめがねケース、飲み物もしまってください。
- 4)試験会場内では、すべて試験監督官の指示に従ってください。
- 「⑤ 試験開始および終了はこちら(試験室にある時計)の時計が 基準となります。ただ今、こちらの時計は、○○時○○分です。
- ※ 試験会場内の時計は、事前に正しい時間に合わせてください。 会場により時計のない場合があります。 その場合は、試験監督官の時計を基準としてください。
- 「⑥ 試験時間は90分です。試験開始後60分間は退室できません。 60分経過後は退室可能となりますので、試験が終了し、退室を 希望する場合は、手を挙げてお知らせください。 但し、試験終了10分前は退室禁止となりますのでご注意ください。 試験監督官が試験問題とマークシートを回収します。 一度退出した場合は、再入室できません。 無断退室や試験問題を持ち帰った場合は、採点されない場合が ありますので、注意してください。
- ■⑦ 試験中に質問がある場合は、手を挙げて試験監督官にお知らせ。 ください。
- 8 それでは、これから試験問題とマークシートを配付します。 試験問題は、試験監督官の指示があるまで開封しないでください。 また、マークシートへは合図があるまでは記載しないでください。 申し込んだ級の試験問題とマークシートであることを確認したのち、 表紙に記載されている注意事項をよくお読みください。

試験問題・マークシートの配布

- *試験資材・マークシートは全席に配布してください (欠席者の席にも配ってください)
- * 受検者に別の級の試験問題やマークシートを配布しないようご注意ください。



試験問題・マークシートの配布

試験問題・マークシートの配布が終了したら・・・・

2級 / ベーシック級

10:50

14:20 1級/3級

※ 試験資材・マークシートは全席に配布してください。

(欠席者の席にも配ってください)

受検者に別の級の試験問題や マークシートを配布することが

無いよう、ご注意ください。

2級/ベーシック級

10:50

アナウンス

1級/3級 14:20 お手元に試験問題1部とマークシート1部がございますでしょうか? ・・・・(全てに行き渡っている事を確認後)・・・

試験開始の合図後は、マークシートと問題に受検番号・氏名等の 必要事項を記載およびマークしてください。

マークシートの受検番号は、上部に数字を記載しマークしてください。 正しくマークしない場合は採点されないことがありますので、注意して ください。

※ 尚、サインペンやボールペン、消せるボールペン等を使用してマーク した場合は、無効となり、正しく採点されませんので、絶対に使用 しないでください。

|※ 試験問題には、計算問題、ケース問題など、解答に時間を要する| 設問があります。 試験開始の合図がありましたら、問題全体に 目を通し、時間配分されることをおすすめします。

引き続き、試験開始時間まで、鉛筆は持たずにお待ちください。

試験問題10秒前

2級/ベーシック級

まもなく試験開始時刻となります。

10:59:50

1級/3級 14:29:50

※ 試験開始、10秒前に上記アナウンスをしてください。

アナウンス 2級/ベーシック級

11:00

1級/3級 14:30 それでは、試験を開始します

まず、試験問題のページ数と乱丁等がないかを確認してください。

氏名、受検番号なども書き忘れのないように先に記載してください。

開始時刻を今一度確認してください。

開始の合図が遅れてしまった場合は、過不足なく受検できるように 調整してください。

- * 5分以上遅れて開始した場合は、報告書に遅れた理由を記載して ください。
- * 15分以上遅れて開始することになった場合は、事前に事務局に 報告してください。

ほかに何かトラブルがあった時は、事務局までご連絡ください。



遅刻者入室禁止の時刻

2級/ベーシック級 この時刻以降、遅刻者にはどんな理由があっても、入室は許可

> 11:05 できません。

1級/3級 14:35 丁重にお断りしてください。

出欠席と着席状況を確認

11:05~

巡回し、卓上シールと受検票の受検番号が一致しているか、及び 2級/ベーシック級

出欠名簿の出欠が一致しているか確認してください。

1級/3級 14:35~ なお、欠席者に配布してある試験問題とマークシートは回収して おいてください。

※ 出欠名簿の記載に誤りがあった場合は、正しく修正してください。

出欠名簿への出席者数、欠席者数の記載

受検予定者数: 名 名 受検者数: 欠席者数: 名

- ※出席人数と欠席人数は、受検予定者の人数より引かず、個別に数えてください。
- ※欠席者席から回収した試験問題・マークシートと出席名簿の欠席者数が一致している ことを確認してください。

※15分に一度は巡回してください。 巡回

試験開始から60分経過

2級/ベーシック級

12:00

1級/3級 15:30 試験開始から60分が経ちました。残り30分です。

ただ今から、試験終了10分前まで退室を許可します。

退室を希望する方は、氏名、受検番号等に記入漏れがないか ご確認の上、手を挙げて試験監督官にお知らせください。

試験監督官が試験問題およびマークシートを回収します。

無断で退室した場合は採点されませんので、着席したままお待ち ください。

退室後の再入場は禁じられています。お手洗いを使用したい場合 も再入室は禁じられていますので、試験を終了し、退室後に利用 してください。

退出希望者がいる場合は席まで行き、試験問題とマークシートを 受け取ってください。

試験問題およびマークシートに受検番号・氏名などの記入漏れが ないか確認し、試験監督官の手元に置きます



試験開始から80分経過

アナウンス

2級/ベーシック級

12:20

1級/3級 15:50

試験開始から80分たちました。

ただ今から試験終了まで退室禁止となります。

終了した方も、終了時間まで静かにお待ちください。

試験開始から85分経過

アナウンス

2級/ベーシック級

12:25

1級/3級 15:55

試験開始から85分たちました。残り、5分です。

試験問題およびマークシートの氏名、受検番号等に記入漏れが

無いかご確認ください。

試験終了時間

アナウンス

2級/ベーシック級

12:30

1級/3級 16:00

それでは試験を終了します。

これから、試験問題およびマークシートを回収します。

指示があるまではそのままお待ちください。

追記するなどの行為があった場合は、不正行為となり、採点されませんのでご注意ください。

指示があるまでは私語をお控えいただき、席を立たないでください。

試験問題・マークシートの回収

2級/ベーシック級

12:30

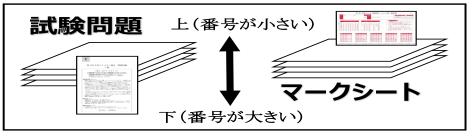
1級/3級 16:00

回収は、必ず各受検者ごとに直接回り、受検番号順に回収して ください(若い番号が一番上)。

違う級の受検者のマークシートが混在しないように注意してください。

※ 欠席者のマークシート(未使用のマークシート)は、一緒に回収 せず、別にしてください。

既に試験が終了し、途中 退室した受検者分も (若い番号が上)に 試験問題とマークシートを 並べて下さい。



各級毎の出席者の試験問題、マークシートの枚数を確認して ください。



確認が終わったら終了を告知

プナウンス 2級/ベーシック級

12:30

1級/3級 16:00

お待たせしました。以上をもちまして、生産マイスター検定2級、ベーシック級(午後は1級、3級)の生産マイスター検定試験を終了いたしします。

試験が終了し、受検者が退室したら、確認作業を行ってください。 » 確認作業の詳細は、以下「試験終了後の確認作業」を参照。

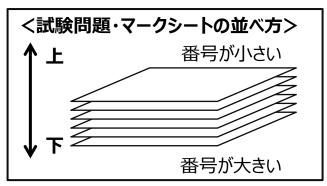
4-9 試験終了後の確認作業

各級の試験終了後、試験監督官は確認作業を行います。

1. 試験問題・マークシートの枚数を再度確認します。

試験問題とマークシートの枚数を再度確認します。出欠名簿に記入されている **出席者数**と**試験問題、**マークシートの枚数が合っているか、</u>確認してください。

また、試験問題、マークシートは受検番号順に並べてください。



出席者数 : 3 名 欠席者数 : 2 名

<u>上記のように人数を記入して</u> ください。

「試験終了報告書」(Questant)へ入力してください。

QRコードやURLは、受検票・試験資材に同梱されている送付状へ記載しております。 また、申込完了メールにもURLを記載しておりますので、ご確認の上ご対応ください。 当社ホームページのダウンロード一覧にもリンクされております。

https://meister.jmam.co.jp/meister/meistertest.html

◆入力項目

アンケート、法人コード、会社名、会場責任者氏名(漢字・カナ)、欠席者の有無、途中退席者の有無、試験の実施時間、苦情やイレギュラー対応の有無、緊急対応の有無、その他お気付きの点など



5. 返送方法

全試験終了後、返送作業を行います

5-1. 返送の準備

段ボール箱に詰めながら、返送用の資材をチェックしてください。

- ①WEB報告の資材チェックリスト(返送用)を開き、段ボール箱に詰めた内容と同様の報告をお願いいたします。
- ② 同梱の封筒には、記入済のマークシートと出欠名簿のみを入れます。 使用後、未使用の問題冊子およびマークシートは、別途、ビニール袋に入れるか、 そのまま段ボール箱へ入れてください。 ※使用済みの問題冊子も必ず、ご返却ください。
- ③ <u>試験監督官証は、検定毎に回収致します。</u> 試験資材として同梱しておりますので、試験終了後は所持せず、返送用の段ボール箱 へ入れて、ご返送ください。

5-2. 返送用伝票

①試験資材の中に、当社事務局(分室)の住所が印字された**返送用伝票**があります。 返送用伝票を段ボール箱に貼って、ご返送ください。

なお、伝票形式が以下の伝票と異なる場合がございますので、その旨ご了承ください。 また、以下について返送用伝票にご記入ください。

ご依頼主欄 : 会場の住所と氏名をご記入ください。

品 名 欄 :「『会場名』分書類」とご記入ください。





- ・試験日翌日には、ヤマト運輸に返送の手配(集荷依頼)を行ってください。
- ・コンビニエンスストアなどの取扱店で、第三者を通して返送することは禁じています。

返送先(返送用伝票に記載されている返送先の住所)

〒171-0014 東京都豊島区池袋 2-65-18 池袋WESTビル 2F 生産マイスター検定 事務局(分室)宛



第●回 生産マイスター検定

株式会社 日本能率協会マネジメントセンター

問題、未使用のマークシートは一緒に入れないで下さ

名 欠席

株式会社 日本能率協会マネジメントセンター (JMAM)

出欠名簿

(サイン)

受検者数

出欠名簿

6. 注意事項

1. マークシート・出欠名簿回収封筒に入れてください。

各級ごとに、《試験後記入》欄へ必要事項を記入し、 下記のとおり重ねて封入してください。

> 出欠名簿 記入済みマークシート

出欠名簿と記入済みマークシートのみ封筒へ封入!

- ※試験問題(使用済み/未使用)および、マークシート (未使用/欠席者分)は、「マークシート・出欠名簿は 回収封筒」へ同封せずにビニール袋へ入れるか、直接 そのまま段ボール箱へ入れてください。
- ※試験監督官証も一緒に段ボール箱へ入れてご返送ください。
- ※ご不明な点がある場合は、返送前に事務局までご連絡ください。

2. 受検者の訂正はありましたか? 訂正が生じた場合のみ、受検者情報訂正用紙を返送用資材へ 同梱してください。

- ※訂正が生じた受検者情報は、訂正用紙が同梱されていないと試験結果へ反映できませんので、最後にもう一度ご確認ください(未使用の用紙は同梱しないでください)。
- ※通信教育受講を申し込まれた際の氏名と受検時の氏名が異なっている場合も訂正が必要となります。合格した場合の認定証は、訂正後の氏名で発行いたします。
- 3. WEB報告(Questant)の締め切りが過ぎてしまった場合は、 申込責任者様へ再報告のご案内メールをお送りいたします。 ご連絡メールが届くまで、暫くお待ちください。

法人コード(4桁=団体会場の【9】+数字3桁)は、**返送用伝票の** 「記事欄」に印字しておりますので、早めにお控えください。 返送用伝票がお手元にない場合やご不明な場合は、必ず事務局まで

返达用伝票かお手元にない場合やごへ明な場合は、必9事務局まで ご連絡ください(法人コードをご案内いたします)。

※生産マイスター検定の法人コードは、検定回ごとに変更となります。





7. 運営・運用内容(第33回以降の運用・概要)

①申込者一覧表をホームページ(ダウンロード一覧)よりダウンロードいただき、法人情報、申込責任者 情報を入力後、申込が必要な会場の受検者情報をご入力ください。

受検票、試験資材、試験結果については、送付先を指定することができますので、必ず、項目をプルダウン () してご選択ください。

申込者一覧表は、団体会場、公開会場、オンライン(IBT)受検の3会場分を1つのファイルに全てまとめて管理することができます。

<u>申込者一覧表</u>.xlsxの下線部分(ファイル名)は変更いただいてもかまいませんが、ワークシート名は変更しないでください(変更した場合、取り込みエラーとなりますので、ご注意ください)。

一度、申込を完了した申込者一覧表は、同検定回ではご使用できません。

追加、修正、削除が生じた場合は、事務局までご連絡ください。

申込者一覧表のご準備ができましたら、1つのファイルを各申込フォームへアップロードしてください。

- ②申込フォームには、規定・注意事項、個人情報の取り扱い、誓約書への確認事項について、同意の ✓項目がありますので、内容をお読みいただき、チェックを入れて画面をお進みください。 申込者一覧表(Excel)をアップロードし、エラーなく正常に取り込まれたら申込完了です。 エラーは赤字で表示されますので、エラー箇所に正しい情報をご入力ください。
- ③申込を完了すると、申込責任者宛に申込完了メールが届きます。 申込完了メールには、申込された際の内容を確認できるURLを記載しておりますので、ご確認ください。 当マニュアル、WEB報告のURLも記載しております。
- ④受検票は、検定試験日の2週間前に申込時にご指定いただいた送付先へ発送いたします。 申込責任者、試験監督官、各担当者(スタッフ)をご指定いただいた場合は、お手元に届きましたら、 受検者への配布をお願いいたします。
- ⑤試験資材は、検定試験日の4日~5日前に申込時にご指定いただいた送付先へ発送いたします。 送付先に変更が生じた場合は、申込締切後、1週間以内に事務局までご連絡ください。
- ⑥資材チェックリスト(到着確認用)のWEB報告(Questant)と資材検品が終わりましたら、 段ボール箱へ【開封厳禁】シールを貼り、試験当日まで施錠できる場所に保管してください。 ※**不正な外部漏洩防止のため**
- ⑦試験監督官は試験日当日、この団体運営マニュアルに沿ってご対応ください。
- ⑧試験終了後の返送対応を前述のとおり、ご確認の上ご対応ください。※試験資材は、消耗品以外、全て返送対象です。天候の影響等で資材の返送が遅れる場合は、事務局へご連絡ください。
- ⑨試験資材(返送用)と試験終了報告 + アンケートのWEB報告は、試験資材(到着用)同様、 QuestantによるWEB報告が必須です。

報告用のURLは申込完了メール、試験資材に同梱されている送付状、当社ホームページ(ダウンロード一覧)に記載しております。

QRコードは、試験資材に同梱されている送付状へ記載しておりますので、使用可能な方法でご対応ください。



7. 運営・運用内容(第33回以降の運用・概要)

- ⑩試験結果は、試験日(検定日)より約1ヵ月後に発送いたします。 申込時にご指定いただいた送付先へ発送いたしますので、お手元に届くまで暫くお待ちください。
- ⑪請求書は、申込責任者宛に検定試験日前に当社営業担当より、メールでお送りいたします。(検定試験日を過ぎても届かない場合は、お手数をお掛け致しますが、事務局までご連絡ください)※お支払いは、検定試験日の翌月末日までにご対応ください。
- ②運営・運用内容にご不明な点がございましたら、当社事務局までご連絡ください。